

## FA 機器 テクニカルニュース

No.FAB5-005

2016 年 12 月発行

表 題	モーションコントローラ(または分線ユニット Q173DV)と SSCNET⇒SSCNETⅢ/H 変換ユニット間の SSCNET ケーブル手配について
適用機種	DG2GWY13

平素は弊社ドライブグッズに格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
表題の件、SSCNET⇒SSCNETⅢ/H 変換ユニットご利用時の SSCNET ケーブル手配についてお知らせいたします。

## 記

## 1. SSCNET ケーブル手配について

下記、1-1項および1-2項で示すとおり、SSCNET⇒SSCNETⅢ/H変換ユニット(以下、変換ユニットと略します)DG2GWY13を使用した部分更新に関し、既設の機器構成で接続されている先頭のサーボアンプがMR-H-Bの場合にモーションコントローラ(または分線ユニットQ173DV)と変換ユニット間の接続にSSCNETケーブルの新規手配が必要となります。

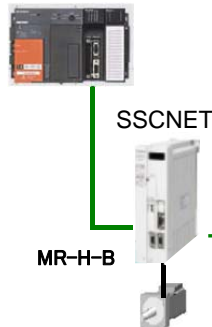
\* 更新後の変換ユニット⇔サーボアンプ間及び、各サーボアンプ間のSSCNETⅢケーブルは全て新規手配となります。

## 1-1. 既設【A モーション/Q172CPU(N)/Q173CPU(N)[分線ユニット Q173DV なし] + 先頭サーボアンプ MR-H-B の場合

モーションコントローラ⇔変換ユニット間の SSCNET ケーブルの新規手配が必要です。

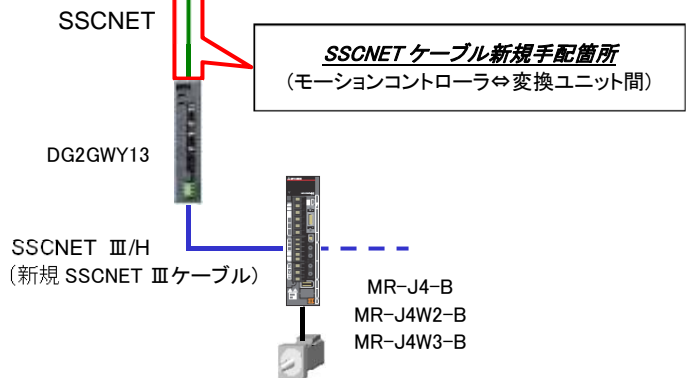
## &lt;更新前&gt;

A モーションコントローラ  
Q172CPU(N)  
Q173CPU(N) 分線ユニットなし



## 更新後

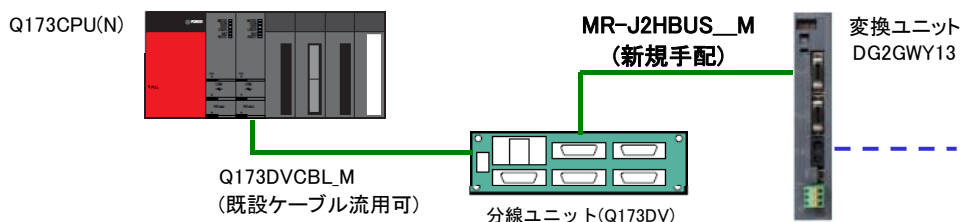
A モーションコントローラ  
Q172CPU(N)  
Q173CPU(N) 分線ユニットなし



\* MR-J2、MR-J2S、MR-J2M、(MR-J4-B-RJ020+MR-J4-B-T20) の場合は既設 SSCNET ケーブルが流用可

## 1-2. 既設 Q173CPU(N)および分線ユニット Q173DV + 先頭サーボアンプ MR-H-B の場合

分線ユニット⇔変換ユニット間の SSCNET ケーブル (MR-J2HBUS\_M) の新規手配が必要です。



## 2. SSCNET ケーブル(モーションコントローラまたは分線ユニット Q173DV⇔変換ユニット間) 新規手配/流用可一覧

システム更新前の既設機器構成に対し、システム更新後のモーションコントローラ(または分線ユニット Q173DV)⇔変換ユニット間接続用の SSCNET ケーブル(新規手配/流用可)は下記となります。

システムの更新前と更新後で使用する SSCNET ケーブルが異なる場合は必要数を新規手配してください。

システム更新前			システム更新後			
モーション コントローラ	サーボアンプ	SSCNETケーブル (モーションコントローラ⇔ サーボアンプ間)	モーション コントローラ	変換ユニット	SSCNETケーブル (モーションコントローラ⇔変換ユニット間)	
A171SHCPU(N) A172SHCPU(N) A173UHCPU A273UHCPU(-S3)	MR-H-B	MR-HBUS_M	A171SHCPU(N) A172SHCPU(N) A173UHCPU A273UHCPU(-S3)	DG2GWY13	MR-J2HBUS_M-A	新規手配
	MR-J2S-B MR-J2M-B MR-J2-B MR-J4-B-RJ020 +MR-J4-T20	MR-J2HBUS_M-A			MR-J2HBUS_M-A	流用可
Q172CPU(N)	MR-H-B	Q172HBCBL_M(-B)	Q172CPU(N)		Q172J2BCBL_M(-B)	新規手配
	MR-J2S-B MR-J2M-B MR-J2-B MR-J4-B-RJ020 +MR-J4-T20	Q172J2BCBL_M(-B)			Q172J2BCBL_M(-B)	流用可
Q173CPU(N)	MR-H-B	Q173HB_CBL_M	Q173CPU(N)		Q173J2B_CBL_M	新規手配
	MR-J2S-B MR-J2M-B MR-J2-B MR-J4-B-RJ020 +MR-J4-T20	Q173J2B_CBL_M			Q173J2B_CBL_M	流用可
Q173CPU(N)及び Q173DV(分線ユニ ット)使用時	MR-H-B	Q173DVCBL_M及び MR-J2HBUS_M-A	Q173CPU(N)及び Q173DV(分線ユニ ット)使用時(注1)		Q173DVCBL_M (Q173CPU(N)⇔Q173DV間)	流用可
	MR-J2S-B MR-J2M-B MR-J2-B MR-J4-B-RJ020 +MR-J4-T20	Q173DVCBL_M及び MR-J2HBUS_M			MR-J2HBUS_M (Q173DV⇔変換ユニット間)	新規手配
					Q173DVCBL_M MR-J2HBUS_M	流用可

(注1) Q173CPU(N)と分線ユニット Q173DV を使用する場合、変換ユニットは分線ユニットとサーボアンプ間に接続してください。

以上

SSCNET は三菱電機株式会社の登録商標です。  
SSCNET III/H は三菱電機株式会社の商標です。

 **三菱電機エンジニアリング株式会社**  
MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED  
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5  
(ヒューリック九段ビル)  
ホームページURL <http://www.mee.co.jp/>

東日本営業支社 TEL.03-3288-1743 FAX.03-3288-1575  
中日本営業支社 TEL.052-565-3435 FAX.052-541-2558  
西日本営業支社 TEL.06-6347-2926 FAX.06-6347-2983  
中 四 国 支 店 TEL.082-248-5390 FAX.082-248-5391  
九 州 支 店 TEL.092-721-2202 FAX.092-721-2109

**技術的なお問い合わせは**

名古屋事業所 (ソリューション企画プロジェクトチーム)  
TEL.0568-36-2005 FAX.0568-36-2044  
受付/月曜～金曜 9:00～12:00、13:00～17:00  
(土・日・祝日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日)